

第1学年 第2学期期末テスト範囲表

実施日	時	教科	範囲	学習のポイント
11/21 (月)	1	理科	教科書 p165~192 ノート p 86~109 ワーク p 62~ 85 密度の計算も出題します。	「水溶液の性質」「物質のすがたとその変化」について出題します。教科書をよく読み、ワークを3周しましょう。 計算問題として、密度と質量パーセント濃度と溶解度が出てきます。計算方法をよく確認してたくさん練習問題を解こう！
	2	技術	材料と加工の技術 教科書 p30~63 ノート p14~45	1学期に学んだ内容も含むため、復習をかねてノートの解き直しもしておくこと。製作の手順とそれぞれの工程について重点的にやることをおすすめします。
		家庭	教科書p33 6つの食品群(5・6群) p52~61、64~67、 70~73 ワークシート (ぶた肉のしょうが焼き、 肉じゃが) ノートp22~26、28、 p29「ぶた肉のしょうが 焼き」の部分 p39②③④	教科書の範囲の部分をよく読んでおくこと。また、ノートもよく解いておいてください。
3	英語	教科書 p57~p71 ワーク p79まで ※2学期中間テストからも出題します。詳しくは別紙で説明します。	別紙のテスト対策用紙参照。 問題などの指定もあります。よく読んで対策してください。	
11/22 (火)	1	国語	○教科書P118~119、122~147 「方言と共通語」「月夜の浜辺」 「移り行く浦島太郎の物語」 「伊曾保物語」「竹取物語」「矛盾」 ○ワーク P74、76~99 ○漢字の学習 P32~37 ○積み上げプリント 9・10・11	<ul style="list-style-type: none"> 教科書をよく読み、古典特有の言葉遣いをよく読むこと。 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直せるようにしておくこと。 訓読文を書き下し文にできるようにしておくこと。 ワークや積み上げプリントを繰り返し解くこと。
	2	社会	○地理分野 教科書 p50~65 ワーク p36~49 ○歴史分野 教科書 p36~47 ワーク p14~17	<ul style="list-style-type: none"> ワークとプリントの問題は繰り返し解き自分で解けるようにしておこう。 歴史は復習範囲になります。自分でワークを解き直して復習してください。 テスト当日、テスト範囲のワークを提出してください。 なお、提出は地理ワークのみです。
	3	数学	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 方程式 p106~112 比例 p134~147 比例の活用 p156~161 ワーク p52~55、p70~77 p84~85(比例のみ) 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書とワークの問題は繰り返し解き、1人で解けるようにしておこう。 どう聞かれたらどう答えるかをきちんと理解しておくこと。 ※テスト当日、テスト範囲のワーク提出

「ある程度の努力であれば、周りはすでにやっている」
2学期最後の定期テスト。自分に勝とう。つべこべ言わず、やるしかない。